

SET UP 組立前の準備

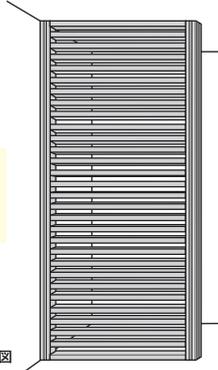
1 組立前の準備と確認

取り付け位置の天井高を確認します。

⚠ 注意

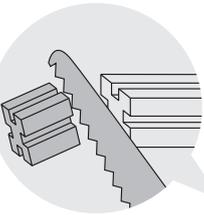
自立はしませんので、床・天井の固定が必要です。

完成図

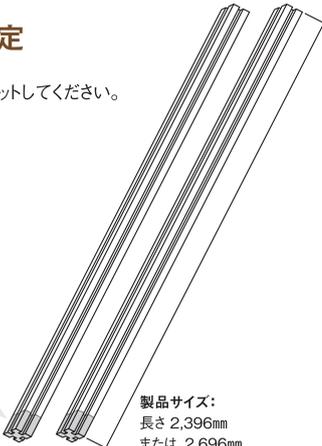


2 柱寸法の確定

柱長さを「天井高-4mm」でカットしてください。

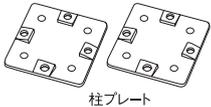


製品サイズ:
長さ 2,396mm
または、2,696mm

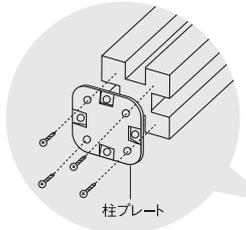


3 柱プレートの取付け

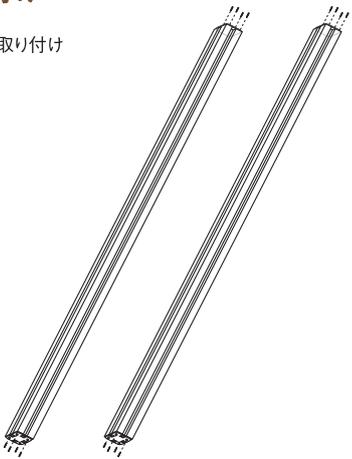
カットした柱の上下に、柱プレートを取り付けます。



柱プレート



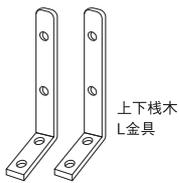
柱プレート



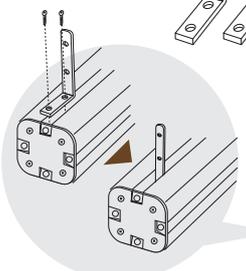
皿木ネジ: 3.0×20mm (同梱)

4 上下棧木L金具の取付け

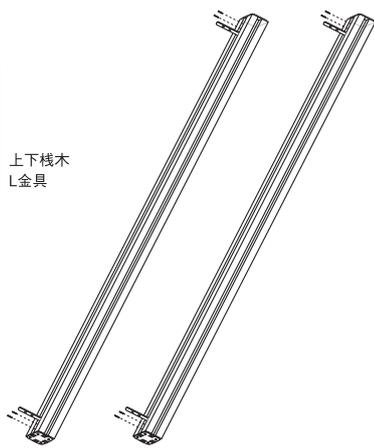
上下棧木を取り付ける柱の溝に、上下棧木L金具を取り付けます。



上下棧木
L金具



丸木ネジ: 3.5×10mm (同梱)

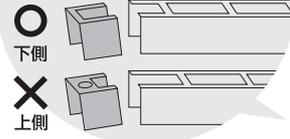


5 棚柱寸法の確定

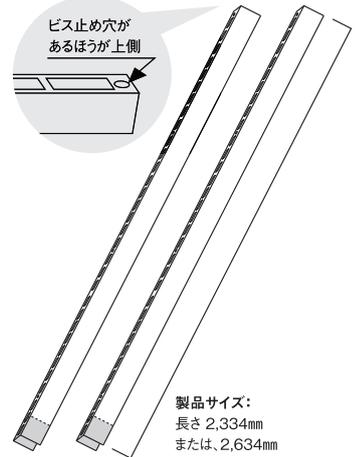
棚柱長さを「天井高-66mm」でカットしてください。

⚠ 注意

カットする際は必ずビス止め穴がない下側をカットしてください。間違えてカットした場合、棧木の取り付けができなくなる恐れがあります。



○ 下側
× 上側

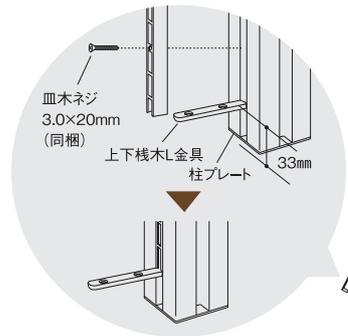


ビス止め穴があるほうが上側

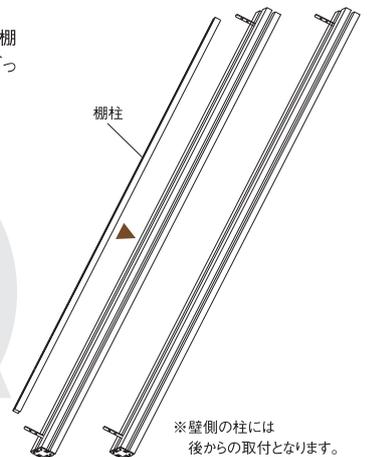
製品サイズ:
長さ 2,334mm
または、2,634mm

6 壁側ではない柱への棚柱の取り付け

壁側ではない柱に棚柱を取り付けます。棚柱の取付け位置は、「床面から33mm」上がった位置が棚柱の下端となります。



皿木ネジ 3.0×20mm (同梱)
上下棧木L金具
柱プレート 33mm



※壁側の柱には後からの取付となります。

お願い

棚柱をカットした場合は、カットした側を下(床側)に取り付けてください。

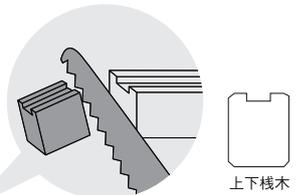
⚠ 注意

棚柱の固定ビスは打ちすぎないでください。ビスが空回りすると、棚柱脱落の原因となります。

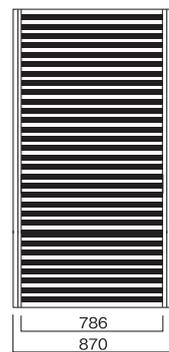
7 上下棧木・棧木のカット

開口調整が必要な場合、上下棧木・棧木の長さをカットして調節して下さい。

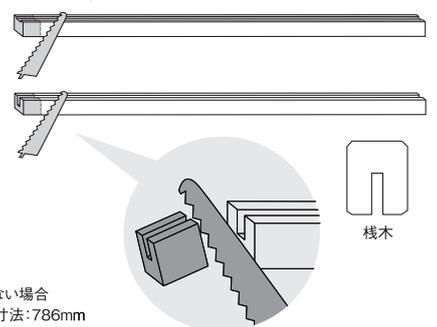
●上下棧木と棧木の見分け方は断面、溝の深さが異なります。



上下棧木



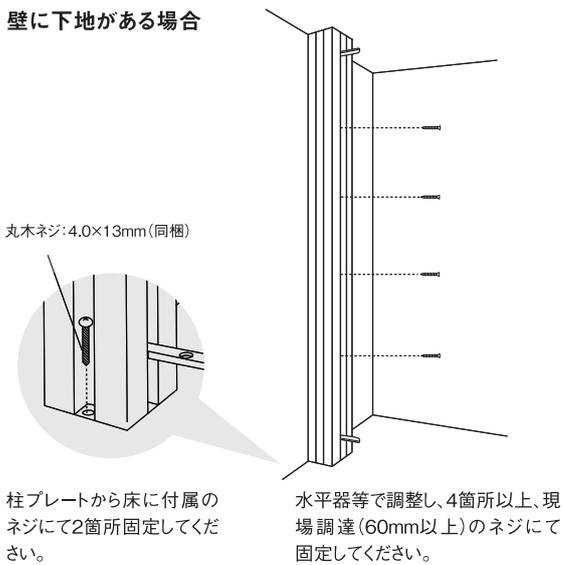
786
870
カットしない場合
柱内々寸法: 786mm
(柱外々: 870mm)



棧木

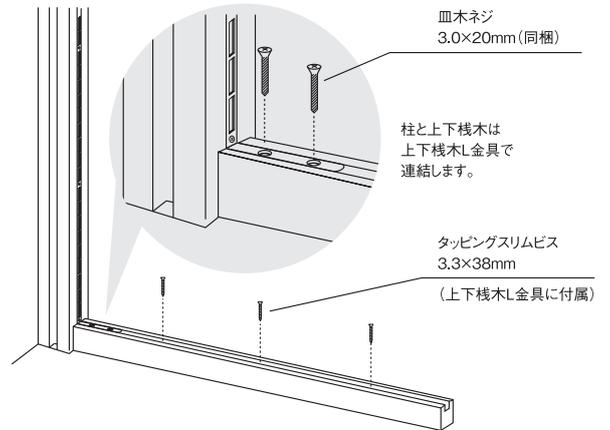
1 柱の固定(壁に固定する場合)

壁に下地がある場合



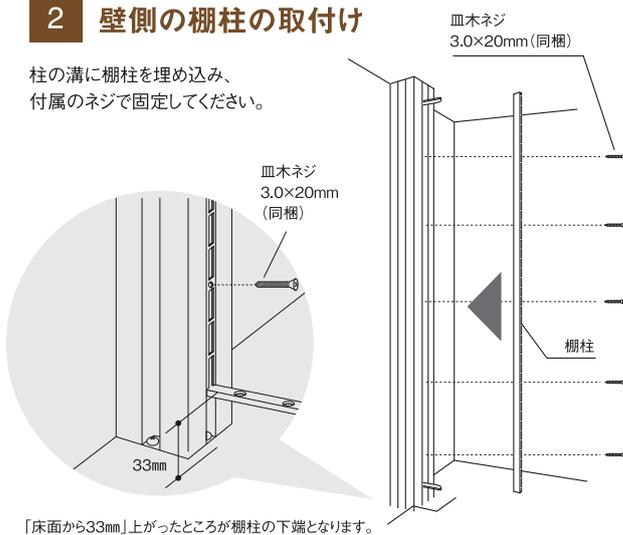
4 上下棧木の床への固定

上下棧木は床に3箇所以上、付属ビスにて固定してください。



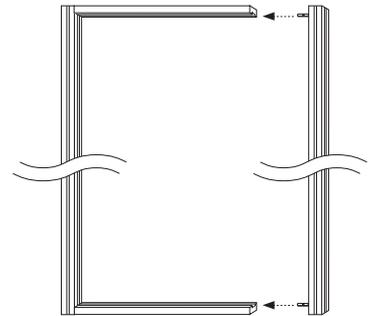
2 壁側の棚柱の取付け

柱の溝に棚柱を埋め込み、付属のネジで固定してください。



5 柱の取り付け(仮固定)

金具を取り付けた柱を上下棧木の溝に上下棧木L金具を差し込み取り付けます。

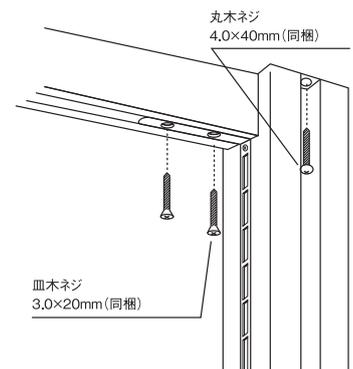
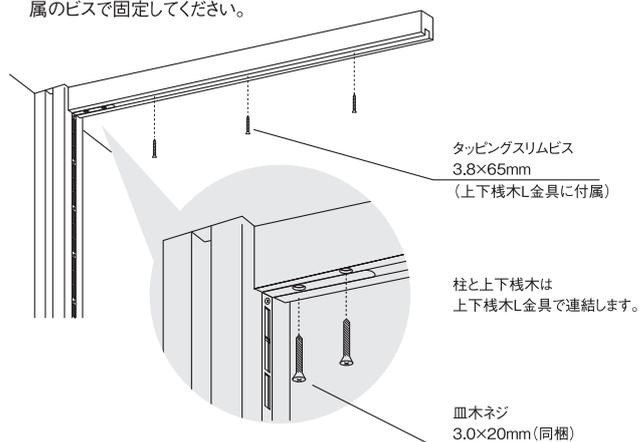


6 柱の取り付け(固定)

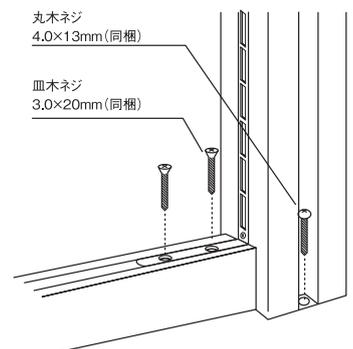
柱と上下棧木は上下棧木L金具で連結します。この時、柱プレートのネジ固定も忘れずに取り付け固定してください。

3 上下棧木の天井面への固定

上下棧木を固定し、天井に3箇所以上の付属のビスで固定してください。

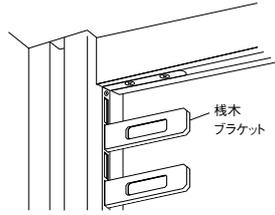


柱と上下棧木は上下棧木L金具で連結します。この時、柱プレートのネジ固定も忘れずに取り付け固定してください。



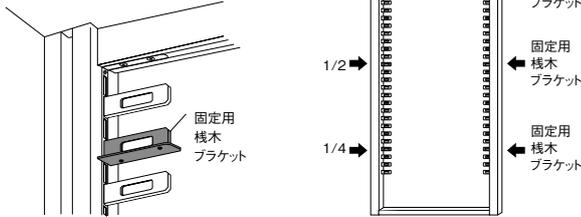
7 桟木ブラケットの取付け

片側の柱に対し、上から順に桟木ブラケットを取り付けます。基本セットの場合、棚柱の取付穴に対して、一穴飛ばしピッチとします。(プランによって桟木の本数は異なります)



8 固定用桟木ブラケットの取付け

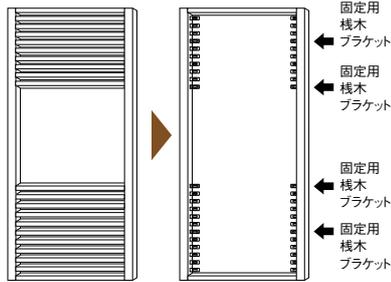
柱の高さ方向に対し、1/4、1/2、3/4の高さに3本の固定用桟木ブラケットを取り付けます。



注意

強度確保のため、固定用桟木は必ず3本以上とし、取付高さは均等になるよう取り付けを行ってください。

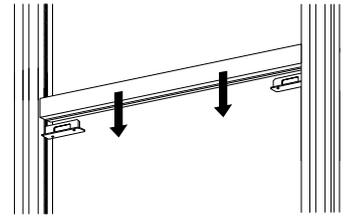
変則的なプランで固定桟木ブラケットが所定の位置に取付できない場合は、固定桟木ブラケットを4ヶ所として下さい。



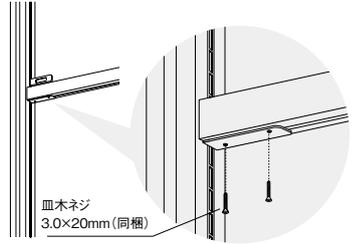
(例)途中で桟木がないプランとした場合

9 固定用桟木ブラケットへの取付け

固定用桟木ブラケットに桟木の溝を合わせ上から落とし込んでください。

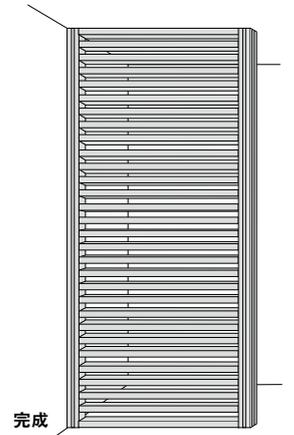
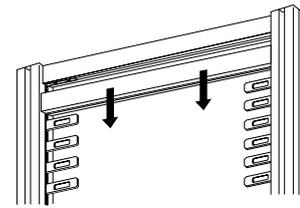


固定用桟木ブラケットに付属のネジにてしっかりと固定してください。

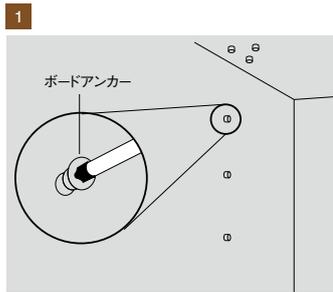


10 桟木の取付け

桟木ブラケットに対して、上から桟木を落とし込んで取り付けてください。

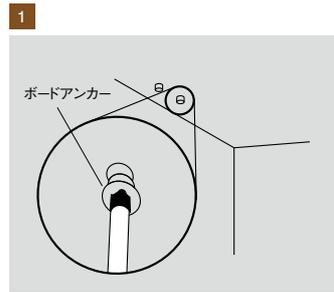


天井・壁に下地がない場合



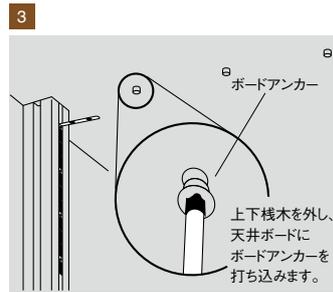
壁に下地がない場合

壁面に柱を仮置きしドリルで下穴を壁に届くまで開けます。ボードアンカーを打ち込みます。ビス止めを行う箇所に上記の作業を繰り返して行ってください。



天井に下地がない場合

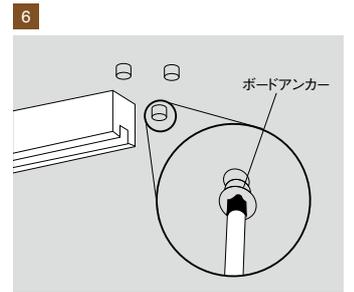
柱を仮固定し、ビス固定位置に下穴を開けます。天井ボードにボードアンカーを打ち込みます。この時、天井ボードにも穴が開くようにしてください。



天井に下地がない場合

上下桟木を仮固定し、ビス固定位置に下穴を開けます。この時、天井ボードにも穴が開くようにしてください。

お願い 1開口に対して3箇所以上ボードアンカーを取り付けてください。



天井に下地がない場合

柱を仮固定し、ビス固定位置に下穴を開けます。天井ボードにボードアンカーを打ち込みます。この時、天井ボードにも穴が開くようにしてください。

- 製品の仕様は2019年7月現在のものです。
- 本カタログの掲載価格には配送費・工事費などは含まれておりません。
- 掲載の写真は印刷のため実物と多少、色・柄が異なることがあります。サンプルなどで確かめください。
- 掲載の内容・製品の仕様は、改良や資材の都合により、変更する場合があります。

株式会社 **ウッドワン** 〒738-8502 広島県廿日市市木材港南1-1

ウッドワンHP ビジネスサイト

施工手順動画をアップしています。

ウッドワン

検索



商品に関する
お問い合わせ窓口

フリーダイヤル **0120-813-331**

[受付時間] 平日 / 8:30~17:00 [休日] 土日・祝日・GW・年末年始・夏期休暇

ホームページURL

<https://www.woodone.co.jp/>

●カタログ、サンプルの請求、特注の可否、納期、在庫確認につきましては、最寄りの営業所へお問い合わせください。